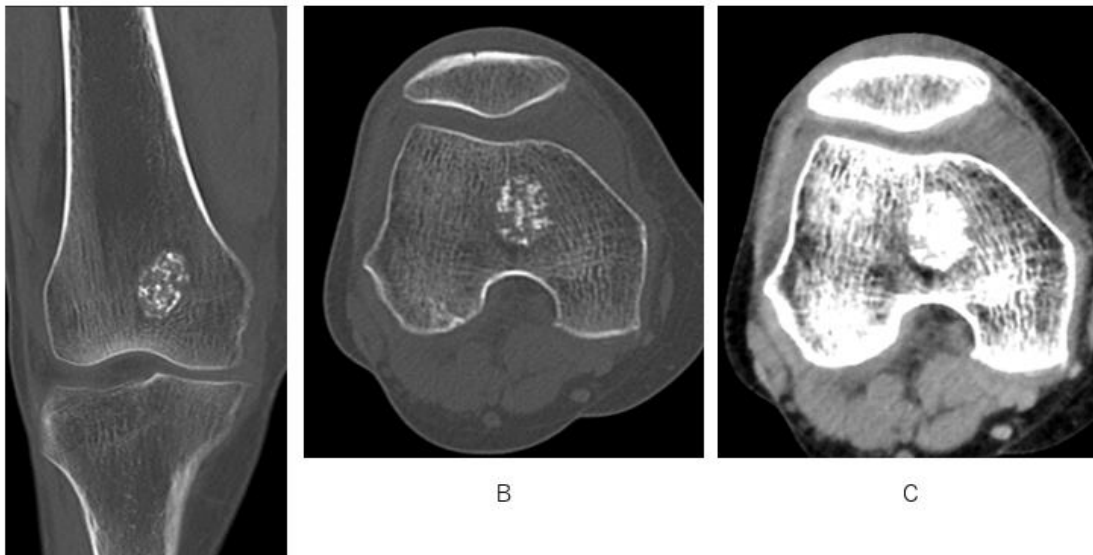


内軟骨腫

Enchondroma 内軟骨腫 = 骨髓内軟骨腫

~5% (range 3-10%) of all [bone tumors](#)
~17.5% (range 12-24%) of [benign bone tumors](#)



A

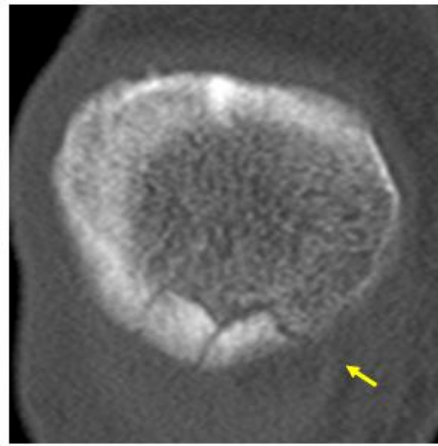
B

C

大腿骨遠位部に内部に小石灰化を含む結節が認められる。

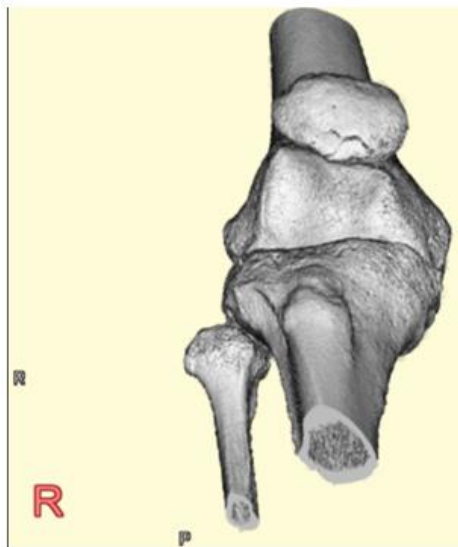


A



B

矢状断で大腿骨遠位部に石灰化を含む結節が認められる(A)。
 冠状断で膝蓋骨に複数の骨折線が認められる。(B)



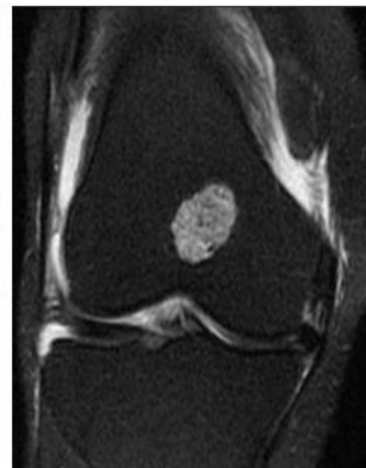
VR3次元画像で膝蓋骨に横走する骨折線を認める。



A

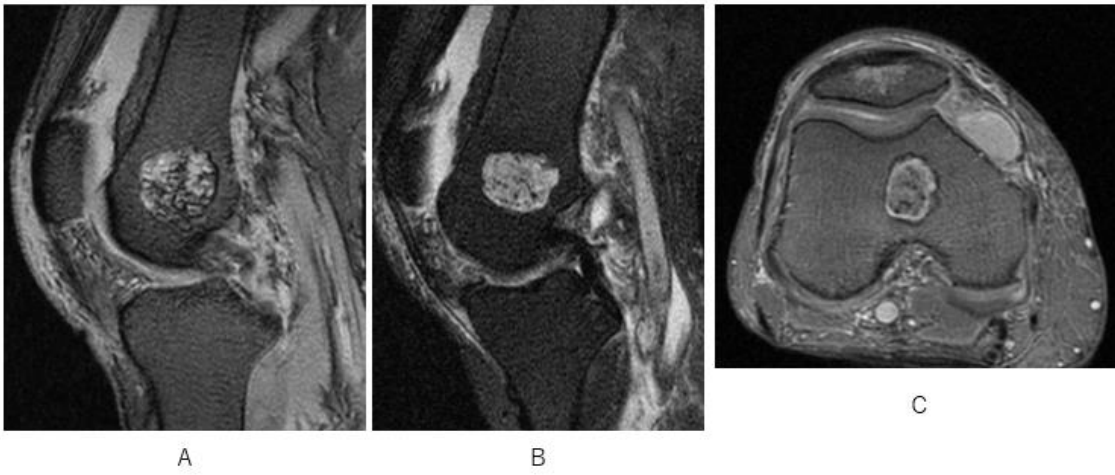


B

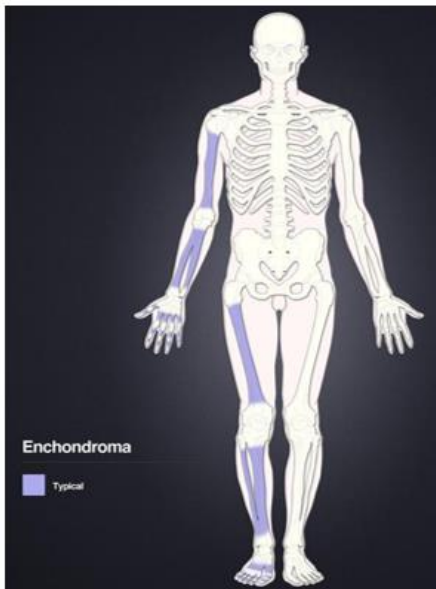


C

大腿骨遠位部の結節病変はT1WIで一様な低信号結節(A)、T2WIで内部に低信号を含む高信号結節(B)、脂肪抑制T2WI(C)で高信号有意の結節を認める。



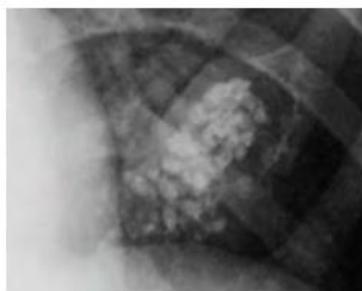
大腿骨遠位部の結節性病変はT2WIで低信号を多数含む高信号(A)、
 脂肪抑制T2WIで高信号優位の結節(B)を認める。軸位断で低信号を含む高信号
 結節が認められる(C)。

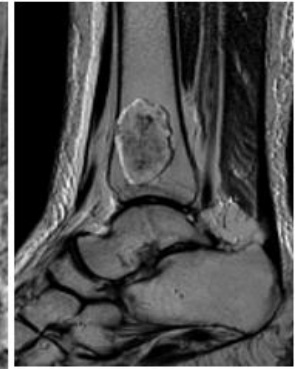
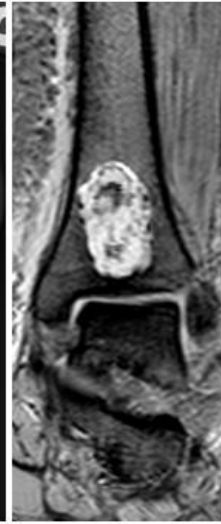
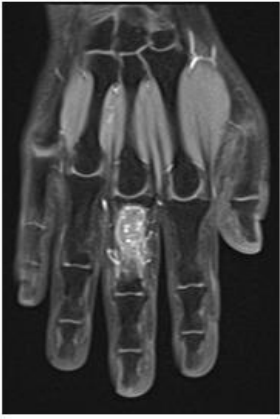


Solitary Enchondromas of the Hand

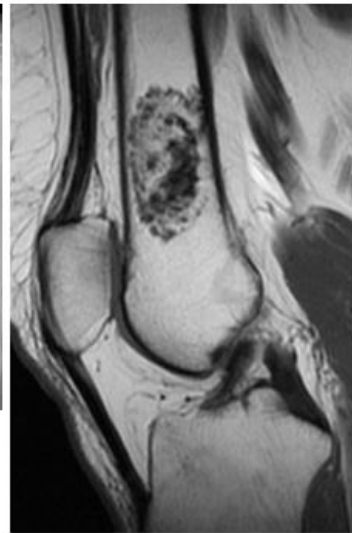


- Proximal phalanges: 40-50%
- Metacarpals: 30%
- Middle phalanges: 20-30%
- Distal phalanges: 5-15%
- Carpals: <2%

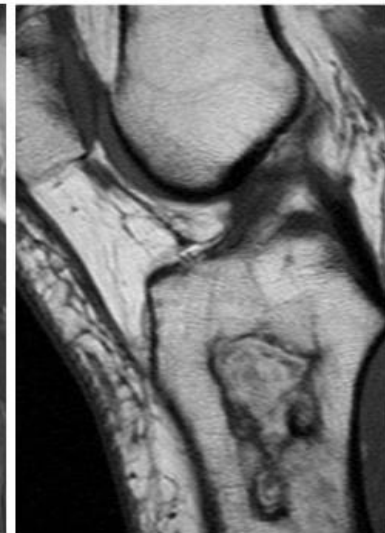




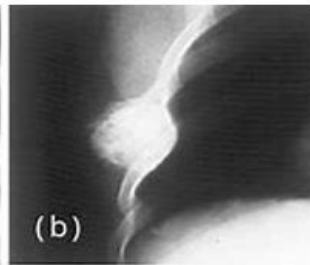
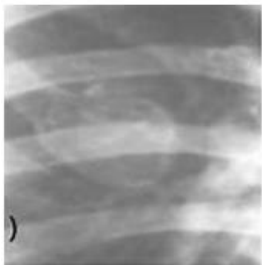
肋骨内軟骨腫



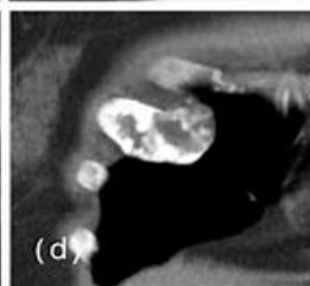
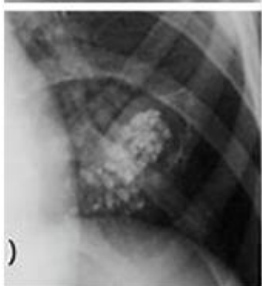
内軟骨腫



骨梗塞



内軟骨腫



軟骨肉腫

Enchondromaの病理

- 軟骨細胞の増殖と硝子軟骨が主体
- 軟骨細胞由来の骨化、弓状或いはリング状の形状を含む
- 浸潤傾向のないこと
- 病理診断のみでは高分化型軟骨肉腫と区別できず画像、経過で総合的に診断される

Enchondroma

- 境界が明瞭で分葉の形状で軟骨による透亮像と内部の石灰化が特徴
リング状、弓状の石灰化
- 指骨に生じるときは軟骨由来の透亮像：石灰化少ない
- 長管骨に生じる場合、透亮像と内部の石灰化(骨化)
- 良性で無症状だが 切迫骨折、病的骨折の可能性

Enchondroma 内軟骨腫の鑑別

- 高分化型軟骨肉腫
- 骨梗塞